

令和7年4月8日

各位

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 動物学分野 教授候補者選考委員会  
委員長 佐藤匡央

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門  
農業生物科学講座 動物学分野  
教授候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 動物学分野教授候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

## 1. 職・人数

教授・1名

## 2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 農業生物科学教育コース担当教員となります。また、学部教育においては、動物生産科学コース アニマルサイエンス分野の担当教員となります。

当該職が担当する動物学分野は、植物育種学分野、作物学分野、植物生産生理学分野、植物病理学分野、園芸学分野、昆虫ゲノム科学分野、昆虫学分野、天敵微生物学分野、天敵昆虫学分野、生物保護管理学分野、農業生産生態学分野、昆虫産業創生学分野、衛生昆虫学分野、昆虫DX分野、昆虫食科学分野とともに農業生物科学講座を構成しています。当該講座は、農作物を中心とした農業生物資源の安定供給、革新的生産技術、保護管理、有効利用、および持続的圃場管理等に必要な植物、動物、昆虫、微生物、生物環境等に関する研究を担当し、高生産性・高品質な農作物の開発、分子育種、植物防疫、天敵・病害虫管理、昆虫工場、ならびに農業生態系の維持に関する先端的知識と技術の確立を目指しています。また担当する大学院教育コースにおいては、これらの研究に関連する基礎および応用研究開発に携わる人材を組織的に養成するための教育を進めています。

当該部門、当該講座の目標を実現するにあたっては、農業生物資源の持続的安定供給法の確立や生物資源の保護管理が重要です。特に、動物学分野では、哺乳類を主体とした陸圏脊椎動物について、系統分類学ならびに発生遺伝学を基盤とした進化・生態・多様性・生存戦略および保護管理に関する教育研究を展開することを目標としています。そのなかでも、以下の領域における先端的な教育研究を担当します。

- 1) 哺乳類幹細胞の分化運命制御および生殖細胞形成機構
- 2) 哺乳類を主体とした陸圏脊椎動物の進化・生態・多様性
- 3) ゲノム編集を含む発生工学技術を用いた哺乳類の保護・管理

本選考委員会では、上記の1)～3)のいずれかの領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を推進しうる方を求めています。なお、学部教育では陸圈脊椎動物の生存戦略の理解に資する発生生物学、進化・生態・多様性、および保護・管理に関する科目も担当していただきます。

### 3. 採用予定時期

令和7年10月1日以降の可能な限り早い時期。

### 4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域1)～3)において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方。

### 5. 担当授業科目

#### (1) 大学院

##### • 修士課程

(資源生物学専攻農業生物学教育コース)

トランスジェニック生物学特論、ゲノムサイエンスとエピジェネティクス、農業生物学特別研究第一、同第二、農業生物学プロジェクト演習等

(国際コース)

Agrobiological Science 等

##### • 博士後期課程

(資源生物学専攻農業生物学教育コース)

農業生物学特別実験、農業生物学特別講究、農業生物学特別演習等

(国際コース)

Research training on Agrobiological Science 等

#### (2) 学部

(動物生産科学コース アニマルサイエンス分野)

動物学Ⅰ・Ⅱ、動物発生学Ⅰ・Ⅱ、動物学および動物発生学実験、卒業研究、科学英語、農学入門Ⅱ、動物生産科学概論等

(担当可能な基幹教育科目)

自然科学総合実験、課題協学、基幹教育セミナー等

なお、英語による授業および研究指導も担当していただきます。

### 6. 提出書類 必ず以下の形式に従って作成すること。

書類の(1)と(2)は以下のURLの様式を用いて作成願います

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template>)。

#### (1) 略歴書

#### (2) 業績目録(新しい順に記載)

##### I 原著論文:

- 著者名、題名、掲載雑誌名、巻、号、頁もしくはDOI、発行年を記述し、最新のJCR Impact Factor および被引用回数 (Google Scholar) を付記すること (調査年月も明記)。
- 本人の氏名にアンダーラインを、本人が責任著者の場合は「\*」を付すこと。
- 「2. 所属・専門分野」に記述した領域1)～3)ごとに必ず分類して順に記

載すること。領域が大きく重複する場合には、最も適した領域に記載し、それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること〔記載例：領域2〕にも密接に関連する〕。また、いずれの領域にも該当しない場合には、「4) その他の領域」として記載すること。

- 発行年の新しいものから記述すること。
- (i) 査読付き雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) その他、で区分して記載すること。

II 著書（著者名、題名、発行所、頁、発行年）

III 総説・解説等（Iの原著論文と同様に記載すること）

IV 特許（発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録年月もしくは特許出願年月）

V 学会等での受賞（受賞者名、賞の名称、受賞内容、学会等の名称、受賞年月）

VI 国際学会等招待講演（講演者名、講演題目、講演学会名、講演年月）

VII 外部資金導入実績〔名称、研究課題名、期間、金額（総額および配分額）、代表・分担の別を記す。また、公的競争的資金、それ以外の競争的資金、その他の外部資金に分けて記載すること。〕

VIII 教育実績〔担当授業科目、学位（博士）論文審査実績（主査・副査担当数）等〕

IX 社会貢献等の実績

X データベースの URL（応募者の情報が掲載されている Researchmap および Scopus の URL）

XI その他（資格等）

(3) 主要論文（第一著者、または責任著者に限る）の PDF ファイル（5 編以内）

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負（1,500 字以内）

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負（1,500 字以内）

教育実績のない場合、今後の教育に対する抱負

(6) 照会先

応募者の教育・研究などについて問い合わせのできる方 2 名の氏名、所属、応募者との関係、および連絡先（メールアドレスを含む）を記載すること。後日、推薦書の送付を依頼する場合があります。

## 7. 書類の提出について

上記の提出書類（1）、（2）、（4）、（5）、（6）の Word 形式の電子ファイル、および（1）から（6）の PDF 形式の電子ファイルを zip 形式でまとめてください。また、提出されるファイル名には氏名を明記願います。

## 8. 面接等

審査の過程で伊都キャンパスにおいてプレゼンテーションおよび面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担といたします。また、オンライン面接による選考を行う場合もあります。

## 9. 勤務地

九州大学 伊都キャンパス ウエスト 5 号館（福岡市西区元岡 744 番地）

## 10. 応募の事前登録と提出書類のアップロード方法

(1) 事前登録：下記の書類提出に関する連絡先（事務局）\* に、応募する旨のメールを令和 7 年 4 月 21 日（月）17:00（日本標準時）までに送信してください（メールのタイトルを“九州大学動物学分野教授応募－応募者氏名”としてください）。提出書類

- のアップロード先(九州大学ファイル共有システム Proself)の URL を返信します。
- (2) 提出書類のアップロード方法：返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ & ドロップし、アップロードをクリックすると、提出となります。Proself には、提出書類を提出締切日までにアップロードしてください。アップロード後は、提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください。提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します。
  - (3) 事前登録締切：令和 7 年 4 月 21 日（月） 17:00（日本標準時）  
提出書類アップロード締切：令和 7 年 4 月 22 日（火） 17:00（日本標準時）

\* 書類提出に関する連絡先（事務局）

九州大学 大学院農学研究院 資源生物科学部門 農業生物科学講座 動物学分野 教授候補者選考委員会事務局

E-mail: zoologycommittee@agr.kyushu-u.ac.jp

1 0. 公募に関する問い合わせ先

九州大学 大学院農学研究院

佐藤匡央（選考委員長）

E-mail: zoologycommittee@agr.kyushu-u.ac.jp

1 1. 労働条件等について

- (1) 業務内容：九州大学 大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間：期間の定めなし（65 歳定年）
- (3) 就業場所：九州大学 大学院農学研究院（福岡市西区元岡 744）
- (4) 試用期間：新たに職員として採用した者（期間又は任期を定めて採用した者を除く。）については、採用の日から 3 月間を試用期間とする。ただし、国、地方自治体又はこれに準ずる関係機関に職員から引き続き本学の職員となった者については、この期間を短縮し、又は設けないことがある。
- (5) 就業時間、休憩時間、時間外労働：  
事前の同意に基づき、専門業務型裁量労働制を適用し、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなします。
- (6) 休日：土、日、祝日、12 月 29 日～1 月 3 日、年次休暇、夏季特別休暇
- (7) 賃金：年俸制（令和 2 年 4 月 1 日導入の年俸制）  
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
- (8) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (9) 募集者の氏名又は名称：九州大学 大学院農学研究院
- (10) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙

1 2. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員の選考を行います。
- (2) 九州大学では「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (3) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容およびその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることから

- あります。
- (5) 本研究院、学府、学部等の教育研究概要等は、ホームページを参照してください。  
(<https://ag.kyushu-u.ac.jp>)
  - (6) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません。
  - (7) 給与等についての規定および労働条件、その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先：  
国立大学法人九州大学職員給与規定：  
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf>)  
国立大学法人九州大学年俸制給与（教育職基本年俸）の適用に関する細則：  
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>)  
問い合わせ先：九州大学農学部等総務課庶務係 電話：092-802-4505

**Recruitment of a Professor**  
Faculty of Agriculture, Kyushu University

**Outline:**

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Professor in the Laboratory of Zoology, Division of Agrobiological Science, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

The goal of the Division of Agrobiological Science is to systemically train superior researcher with a deep understanding and high insight on the sustainable and stable supply, innovative production technology, protection management, and preservation of biological environment of food resources organisms. The division systematically organizes each subject from the perspective of the basic, advanced and practical sciences, and undertakes multilayered education under the assignment and collaboration of each research field within the major and under the supervision system.

Division of Agrobiological Science consists of 16 laboratories: Zoology, Plant Breeding, Crop Science, Plant Production Physiology, Plant Pathology, Horticultural Sciences, Insect Genome Sciences, Entomology, Insect Pathology and Microbial Control, Insect Natural Enemies, Bioresources and Management, Agroecology, Creative Science for Insect Industries, Sanitary Insect Science, Insect DX, and Insect Food Science.

To achieve the goals of the department and the division concerned, it is important to establish sustainable and stable supply methods for agricultural biological resources and to protect and manage biological resources. The Laboratory of Zoology is engaged in education and research focusing on evolution, ecology, diversity, survival strategy and conservation of terrestrial vertebrates (mainly mammals) based on phylogenetics and developmental genetics.

Candidates are expected to have responsibility to have high expertise in the following education and research fields:

- 1) Mechanisms of cell fate regulation and germ cell formation by taking advantage of mammalian stem cell systems.
- 2) Evolution, ecology, and diversity in terrestrial vertebrates (mainly mammals).
- 3) Conservation and management of mammals based on developmental and/or reproductive technologies including genome editing.

This position is also responsible for teaching undergraduate course subjects including developmental biology for elucidating survival strategy of terrestrial vertebrates, and evolution, ecology, diversity and conservation of terrestrial vertebrates.

**1. Number of Positions Offered:**

One Professor

**2. Institution:**

Position affiliation:

Laboratory of Zoology, Division of Agrobiological Science, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture.

The appointee will join the teaching staff of the Program of Animal Science, the Animal Resources Course in the School of Agriculture and the Agrobiological Science Course in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

**3. Date of Appointment:**

The successful candidate will take up the post as soon as possible after October 1, 2025.

**4. Qualifications:**

- (1) Ph.D. degree.
- (2) An outstanding research record in at least one of the above-mentioned scientific fields 1), 2), or 3).
- (3) Able to work with enthusiasm for student education and research guidance as a supervisor at undergraduate and graduate schools.

## 5. Educational Duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels using Japanese, with some of the teaching and supervision also done in English.

### (1) Graduate School of Bioresources and Bioenvironmental Sciences

#### ▪ Master's Course

(Agrobiological Science Course)

Advanced studies in Agrobiological Science I/II, Project research in Agrobiological Science, and other subjects

(International Course)

Agrobiological Science, and other subjects

#### ▪ Doctoral Course

(Agrobiological Science Course)

Research training on Agrobiological Science, Advanced topics on Agrobiological Science, Tutorial on Agrobiological Science, and other subjects

(International Course)

Research training on Agrobiological Science, and other subjects

### (2) Undergraduate School

(Program of Animal Science, Animal Resources Course, School of Agriculture)

Zoology I/II, Animal Embryology I, Laboratory Exercise in Zoology and Animal Embryology, Graduation Research, Scientific English, Introduction to Agriculture II, and other subjects

(International Course)

Environmental and Ecological Science for Animal Production, and other subjects

(Kikan Education)

Basic Laboratory Experiments in Natural Science, Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues Courses, KIKAN Education Seminar, and other subjects

The ability to conduct class teaching and research guidance in Japanese is essential.

## 6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English)

Please use the template found in the following link for the documents (1) and (2).

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template>)

### (1) Curriculum vitae

### (2) List of research achievements

#### I. Original papers:

- Indicate the author(s), title, journal name, volume, issue, pages or DOI, and year of published. The name of applicant should be underlined, with an asterisk (\*) only if the applicant is a corresponding author.
- Include JCR Impact Factor and the number of citations by Google Scholar (indicate the year and month of the survey). If there is no Impact Factor, please state so.
- Papers should be listed in order of categories 1), 2), and 3) of the scientific fields described above; in case of highly overlapping of the fields, applicant may claim this issue by describing the second field number (and/or the third one) at the last line of each paper information. When classification is not applicable, the papers are listed in "4) Other fields".
- List in reverse chronological order of publication (from newest to oldest).
- Categorize the original papers into: (i) Peer-reviewed papers, (ii) Non-peer-reviewed papers, and (iii) Others.

#### II. Books: indicate the author(s), title, publisher, pages, and year of published.

#### III. Review papers and others: provide the same format in the original research paper.

#### IV. Patents

#### V. Academic awards

#### VI. Invited presentations at international conferences: indicate title, conference name, year and month.

#### VII. External competitive research grants

- List public competitive research grants [including KAKENHI, Health and Labour Sciences

Research Grants, Advanced Research and Development Programs for Medical Innovation (AMED), etc.] and others separately.

- Name of research grant, title, period, budget (List the total amount and the amount allocated), and category of representative/assignment should be listed in chronological order (from newest to oldest).
- Indicate the research project number on public competitive research grants.

VIII. Educational Experiences

IX. Philanthropic Activity

X. Database URLs (URLs of Researchmap and Scopus where the applicant's information is available)

XI. Others

- (3) PDF format file of up to five of your most important publications (Only publications as the first or correspondence author are acceptable)
- (4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1,000 words)
- (5) Summary of your aspirations for education in the future (less than 1,000 words)  
If you do not have the experience, please describe only the aspirations.
- (6) Professional references  
Indicate the names of two individuals who can be contacted regarding your research activities and educational experience, together with their relationship to you and their contact information (including E-mail addresses). There may be a request to send letters of recommendation later.

## 7. Submission of the Application Documents

Combine the Word files of (1), (2), (4), (5), (6) and the PDF files of (1) to (6) in a single zip format archive file. Please include your name in the submitted file name.

## 8. Interview:

Short-listed candidates are invited for an interview held at Ito Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred to participate in the interview, such as for travel or accommodation.

## 9. Employment Location:

Ito Campus, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka 819-0395, Japan)

## 10. How to Pre-register and Upload the Application Documents:

- (1) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office\* to pre-register by April 21, 2025, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write "Kyushu University Zoology Prof Application-your name" in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.
- (2) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files to Proself by the submission deadline. After uploading the files, please send an e-mail to the administration office. The administration office will then send a message confirming the receipt of the submitted files from you.
- (3) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by April 21, 2025, at 17:00 (JST).  
Uploading deadline: Complete uploading all application files by April 22, 2025, at 17:00 (JST).

\* For inquiries regarding submission:

Administration Office of the Selection Committee for Professor Candidates,  
Laboratory of Zoology, Faculty of Agriculture, Kyushu University  
E-mail: zoologycommittee@agr.kyushu-u.ac.jp

## 11. Contact and submission of the application documents to:

Prof. Masao Sato

Chair of the Selection Committee for Professor Candidates, Laboratory of Zoology, Division of Agrobiological Science, Department of Bioresource Sciences, Faculty of Agriculture, Kyushu University, 744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka 819-0395, JAPAN

E-mail: zoologycommittee@agr.kyushu-u.ac.jp



## 12. Conditions of employment

- (1) Employment Duration  
Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.
- (2) Salary and Benefits  
Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following university website (in Japanese) or apply to the General Affairs Section, Faculty of Agriculture:  
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>  
General Affairs Section, Faculty of Agriculture (E-mail: [nossyomu2@jimmu.kyushu-u.ac.jp](mailto:nossyomu2@jimmu.kyushu-u.ac.jp))
- (3) Probationary period  
A three-month probationary period.
- (4) Place of employment: Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito campus (744 Motooka, Nishiku, Fukuoka 819-0395, JAPAN).
- (5) Working hours, Break time, Overtime: Based on Discretionary Labor System for professional work, it is regarded that working hours are 7 hours and 45 minutes irrespective of how much time the employee actually spends on his/her work.
- (6) Days off: Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29-January 3 in addition to an annual leave entitlement.
- (7) Social Insurance  
Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.
- (8) Status of measures to prevent passive smoking: No smoking is permitted on the university premises.

## 13. Additional Information:

- (1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- (2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English):  
<https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- (3) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.
- (4) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our website.  
(<https://ag.kyushu-u.ac.jp/english/>)
- (5) Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.